

新県立体育館の「機能・規模・整備費・財源」の組み合わせイメージについて

※ 席数・面積・金額等は現時点での概算値であり、今後の精査により増減が想定される

財源を重視する場合のイメージ

延床面積 1.4万㎡程度

アリーナ 体育館	スポーツ 医・科学
-------------	--------------

財源 (国交付金・交付税措置)

国交付金 (ミルハス実績を基に試算)
+ 公適債 ※交付税措置[大]

[公適債 (普通交付税措置)] 国交付金を除いた部分が対象
 交付税額 = (整備費 - 国交付金) × 充当率90% × 措置率50%
 ※公共事業等債 ((補助対象 - 国交付金) × 充当率40% × 措置率50%) より有利

整備費 140億円

アリーナ【新BI基準】	
観客席5,000席以上(VIP等含む)	
売店(常設)、トイレ(150基以上)	
控え室(兼)会議室	
体育館	
観客席100席程度	
スポーツ医・科学	
体力測定室(兼)トレーニング室	

【県】 自己負担 66億円	【総務省】 普通交付税 ※公適債
	53億円
【国土交通省】 社会資本整備総合交付金 21億円	

規模を重視する場合のイメージ

財源 (国交付金・交付税措置)

国交付金 (ミルハス実績を基に試算)
+ 公共事業等債 ※交付税措置[小]
+ 一般事業債 ※交付税措置なし

延床面積 2.0万㎡程度

アリーナ 体育館	スポーツ 医・科学
-------------	--------------

整備費 200億円 +60億円

【県】 自己負担 164億円 +98億円	【総務省】 普通交付税 ※公共事業等債
【国土交通省】 社会資本整備総合交付金 30億円 < 補助対象60億円 >	

↑ 点線から上：単独事業扱い
一般事業債 ※交付税措置なし

↓ 点線から下
公共事業等債に
対応する部分

補助対象

アリーナ【新BI基準】	
観客席7,000席以上(VIP等含む)	
売店(常設)、トイレ(190基以上)	
控え室、会議室	
体育館	
観客席250席程度	
控え室、会議室	
スポーツ医・科学	
体力測定室、トレーニング室	
その他(例示)	
スポーツ団体ワーキング	